

5/11-20 は、春の全国交通安全週間 猫は室内飼育で事故防止！

猫の死亡原因ランキング

死亡原因	数	割合
感染症	70	20.9%
事故	39	11.6%
泌尿器科疾患	32	9.5%
循環器科疾患	28	8.3%
悪性腫瘍	23	6.9%
呼吸器	12	3.6%
肝疾患	10	3.0%
消化器科疾患	8	2.4%
神経疾患	5	1.5%
内分泌疾患(糖尿病)	5	1.5%
その他・不明	103	30.8%

※2005/12/10-2007/3/28 に、どうぶつ健保の死亡解約の手続きをした 335 頭の猫のデータを分析

猫の死亡原因について調べてみたところ、「感染症」、「事故」が 1 位、2 位を占め、合わせて 1/3 にのぼることがわかった。「感染症」は、屋外での他の猫とのケンカや接触が原因となることも多く、また、事故の原因の多くが交通事故と高い所からの落下によるものであり、室内飼育にすることで防げる確率が高いことが示唆された。「不明」の中には、「気付いたら屋外で亡くなっていた」というケースもみられた。

大切な家族を疾病やケガの危険から守るためにも、猫も室内での生活が望ましいといえる。

※「全国交通安全週間」は、交通安全思想の普及や交通ルール遵守の徹底を図るための啓発運動を実施する期間。関係省庁、地方公共団体、関係民間団体の主催で、毎年、春と秋に各 10 日ずつ、全国で一斉に開催される。